

2015年 盛秋

各 位

公益財団法人 日本生産性本部  
理事長 松川 昌義

# 経営ビジョン構想懇話会

## ■ 『教智』に触れ、『本質』を追求する ■

謹 啓

時下ますますご清祥の趣、お慶び申し上げます。

平素は当本部の諸活動に対しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

経済の持続的成長の実現が課題である昨今、その鍵を握るのは、持続的なイノベーション力です。また短期的な成果主義の行き過ぎの反省から、長期的な繁栄、持続的成長を重視する経営へとパラダイム・シフトが進みつつあります。このような時代、企業を取り巻く全てのステークホルダーが未来への希望を見出しうる経営ビジョン、そして成長へのシナリオが何よりも重視されます。すなわち経営の構想に携わるトップエグゼクティブの価値観に根差した「経営観」こそが、企業の存否を分ける時代でもあるのです。

「経営観」の支柱とは、まさしく時代や人間の本質を射抜く「知」の量的集積と質的深化に他なりません。そこから涵養される世界観・歴史観・人間知に裏打ちされた洞察力・先見力・構想力・突破力、いわば総合的な「人間力」を高めることがトップエグゼクティブに求められています。

極めて高次の決断を要求されるリーダーの立場にあるからこそ、日々の情報に基づくばかりでなく、リベラルアーツに触れ、時に原点や本質に立ち戻って考えること、すなわち深い思索の時間を確保することは必須と言えるでしょう。

以上の問題意識のもと、経営ビジョン構想懇話会は実務・戦略型の経営勉強会の枠を超え、

歴史の叡智や最先端の知見を糧とし、  
錯綜する現代と人間の本質を解き明かし、  
未来を俯瞰、そこに至る道筋を深慮する

トップエグゼクティブのための「知の深化・思索の場」として開催しております。

斯界の第一人者から気鋭の研究者まで、現代最高レベルの知性を毎月招聘し、講話と対話を通じた知の融合・深化をめざして運営してまいります。

要務ご多用とは存じますが、奮ってご参画、ないしご派遣下さいますよう、ご案内申し上げます次第でございます。

謹 白

主催 公益財団法人 日本生産性本部

# 「経営ビジョン構想懇話会」プログラム

[会期：2016年1月～6月 時間：8時～10時 会場：東京・日本橋 ロイヤルパークホテル]

**1月例会：1月26日(火)** 【山への畏敬の念と日本人の精神】

「山岳宗教－日本文化の根底を探る－」

慶応義塾大学 名誉教授 鈴木 正崇 氏

出羽三山、大峰山、英彦山の日本三大霊場をはじめ、富士山、恐山など、日本人には山々への畏敬の念が古くから息づいています。山岳信仰の歴史をたどりながら修験道、霊山信仰・祭祀などについてお話を伺いながら、山々に囲まれた日本人の精神文化の根底に迫ります。

**2月例会：2月16日(火)** 【民主主義の破壊者か、格差是正の救世主か】

「反知性主義 ～日本人にとっての意味を考える」

国際基督教大学 学務副学長・教授 森本 あんり 氏

20世紀以降の現代アメリカ社会を分析するための用語「反知性主義」という言葉が、日本の時評や論壇でも聞かれるようになりました。日本人には理解が難しいアメリカのキリスト教史を背景にした反知性主義とは、どのような土壌に生まれ、どのような主義・主張を成分としているのか。現代社会を読み解く道具として、日本人にとっての意味を考えます。

**3月例会：3月15日(火)** 【感じる、そして考える！】

「変化する美術 ～美術展を作る、美術を伝える」

横浜美術館 館長 逢坂 恵理子 氏

美術作品を見て感じるものは人それぞれです。印象派の絵画は一般的にとっても人気があります。しかし絵が好きな人が100人いると、その100人すべてが印象派の絵が好きか、といえば、そうとは限りません。ひとつの絵を通じて様々な価値やたくさんの世界を知ること、物事には、様々な感じ方、考え方があることを、美術を通して考えます。

**4月例会：4月19日(火)** 【人とロボットの意思疎通とは？】

「ロボットと人間の結びつき～人間とは何か、心とは何か」

大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻 教授 石黒 浩 氏

昨今、日常生活の中で活動するロボットの研究開発が注目を集めています。ソフトバンクから2015年9月、世界初の感情認識ロボット「ペッパー」が発売されました。日常生活でかかわるロボットと人とのインタラクションの研究に世界で先駆けて取り組まれてきた石黒氏から、人とロボットとの関わり合いとは何か、人とロボットがかかわることで何が生まれ、そして変わるのか、お話いただきます。

# 「経営ビジョン構想懇話会」プログラム

[会期：2016年1月～6月 時間： 8時～10時 会場：東京・日本橋 ロイヤルパークホテル]

## 5月例会：5月13日（金）【ビジネスの世界を発展させる数学とは？】

### 「先端ビジネスに活かされている数学的発想」

帝京大学経済学部 教授／数学エッセイスト 小島 寛之 氏

数学というと面倒な計算をして現実とかけ離れた定理や規則の暗記、というイメージがあるかもしれませんが。実はビジネスの世界でも数学的発想や考え方が大いに活用されています。IT ビジネスの雄であるグーグル、アマゾン、マイクロソフト等はベイズ推定という方法でWEB上のサービスを自動的に展開しています。ビジネスに活かされる数学的思考について考えます。

※この例会は、金曜日に開催致します。お間違えの無いようお願い申し上げます。

## 6月例会：6月14日（火）【市民社会の熱気と貴族社会の残照】

### 「オペラの運命 ～ヨーロッパの近代精神に迫る」

京都大学人文科学研究所 教授 岡田 暁生 氏

オペラは特定の時代、地域、社会階層と、それらが醸し出す特有の雰囲気と密接に結びついています。芸術音楽と娯楽音楽とに分裂する19世紀から20世紀前半の西洋音楽史の中で、近代市民社会にブランド化された上流娯楽を提供したオペラの勃興、隆盛、衰退をたどりながら、ヨーロッパの近代精神とのつながりについて考えます。

### 【本懇話会にて取り扱うテーマ領域】

主として下記のテーマ領域から第一級の研究者、知識人を招聘いたしてまいります。

- 歴史観：啓蒙主義・進歩史観、唯物史観、世界システム論、文明の衝突、中華思想
- 日本史：日本文化の源流探訪、縄文文化と弥生文化、海洋国家論、鎖国論(海禁政策)、明治維新
- 考古学：先史文化と人類の歩み、イデオロギー・信仰・社会単位間の相互交流効果
- 哲学・倫理学：自然科学・人文科学・論理学・宗教と哲学との関わり、メタ倫理学、生命倫理
- 宗教観・死生観：世界主要宗教の歴史と本質、多神教・一神教の精神的背景、死生観の違い
- 文化人類学：社会構造比較、文化政策、文化外交、ソフトパワー論、ポストコロニアル理論、構造主義
- 経済史・経済思想：古典派以前の西欧・アリストテレス以降、諸子百家、経世済民論、資本主義の行方
- 政治思想：古代・中世・近代、プラトン、マキアヴェッリ、ホッブス、ロック、ルソーなど
- 科学史・技術史：科学技術の進展と経済・社会・文化・生活の変容
- 先端科学：脳科学、機能物質、電子材料・システム、材料・生産・環境・資源、バイオ・生命
- 情報・メディア・コミュニケーション：レトリック、イデオロギー、ポピュリズム、プロパガンダ、記号論
- 都市論：都市構造、都市計画、国土計画、世界都市論、人口動態、コミュニティ、建築史
- 宇宙論：古代・中世の宇宙論と人間観、近現代宇宙論の発展、宇宙の視点から見る地球の課題
- 芸術：美術論、文学論、音楽論、演劇論、芸術・芸能と国家・社会・生活、表現手段・媒体・対象の変遷

## 《 開催・申込要領 》

開催期日： 2016年 1月～6月（全6回、8時00分～10時00分）

1. 対 象：企業・団体のトップマネジメント・経営幹部  
（次世代経営幹部・経営継承予定者のご派遣も歓迎いたします）
  2. 会 場：ロイヤルパークホテル（東京・日本橋蛸殻町、東京メトロ・水天宮前駅下車）
  3. 運営要領：朝食 → 講話 → 質疑・ディスカッションの順で進めます。
  4. 参加費：当本部賛助会員：151,200円、 一般：172,800円  
（いずれも食事代、資料代、消費税8%を含みます）
- ◆「参加申込書」にご記入の上、FAXにてお申込み下さい。例会ご案内と請求書を送付いたします。

### 【本懇話会の講師招聘実績（2010年7月～2015年6月）】（役職は招聘当時）

#### 【2010年】

7月：東洋英和女学院大学・学長 村上陽一郎氏、8月：東京大学大学院・教授 本村凌二氏  
9月：東京大学先端科学技術研究センター・教授 大西 隆氏、10月：京都大学大学院・教授 佐伯啓思氏  
11月：自然科学研究機構・機構長 佐藤勝彦氏、12月：国際日本文化研究センター・名誉教授 山折哲雄氏

#### 【2011年】

1月：小説家・日本ペンクラブ会長 阿刀田 高氏、2月：印刷博物館・館長 樺山紘一氏  
4月：中央大学・教授 宇野茂彦氏、大原美術館・館長 高階秀爾氏  
5月：明治大学・教授 高山 宏氏、6月：東京工業大学・名誉教授 中村良夫氏  
7月：東京大学・社会科学研究所長 末廣 昭氏、8月：関西大学・人間健康学部長 竹内 洋氏  
9月：筑波大学・名誉教授 村上和雄氏、10月：京都大学・名誉教授 加藤尚武氏  
11月：東京外国語大学・教授 飯塚正人氏、12月：国立歴史民俗博物館・館長 平川 南氏

#### 【2012年】

1月：国立西洋美術館・館長 青柳正規氏、2月：慶應義塾大学・名誉教授 池井 優氏  
3月：総合研究大学院大学・先端科学研究科長 長谷川真理子氏、4月：国立極地研究所・教授 本山秀明氏  
5月：東京大学 先端科学技術研究センター 教授 西成活裕氏、6月：東京大学大学院・教授 河合祥一郎氏  
7月：東京外国語大学・副学長 立石博高氏、8月：千葉大学・教授 小林正弥氏、  
9月：東京大学・教授 岡ノ谷一夫氏、10月：花園大学学長／野沢龍雲寺住職 細川景一氏  
11月：広島大学・准教授 長沼 毅氏、12月：和光大学・教授 松村一男氏

#### 【2013年】

1月：東京大学大学院・教授 一ノ瀬正樹氏、2月：東京大学・名誉教授 本村凌二氏  
3月：インテリアデザイナー 内田 繁氏、4月：東京大学大学院・教授 高山 博氏  
5月：慶應義塾大学・教授 諏訪正樹氏、6月：東洋大学・学長 竹村牧男氏  
7月：東京藝術大学・学長 宮田亮平氏、8月：慶應義塾大学・教授 小室正紀氏  
9月：理化学研究所 脳科学総合研究センター・副センター長 田中啓治氏、10月：東京大学・教授 本郷和人氏  
11月：上智大学・教授 荻野弘之氏、12月：慶應義塾大学大学院・教授 前野隆司氏

#### 【2014年】

1月：東京大学・副学長／学総合教育研究センター長 吉見俊哉氏、2月：大阪大学・教授 釘原直樹氏  
3月：総合研究大学院大学・長補佐／融合推進センター長 池内 了氏、4月：早稲田大学・教授 竹田青嗣氏  
5月：慶應義塾大学・教授 安藤寿康氏、6月：国立新美術館・館長（元文化庁長官・文化人類学者）青木 保氏  
7月：博報堂ブランドデザイン研究所 原田曜平氏、8月：東京大学大学院・教授 廣瀬 通孝氏  
9月：建築家 伊東豊雄氏、10月：東京工業大学・教授 山室恭子氏、  
11月：作家／明治学院大学国際学部・教授 高橋源一郎氏、12月：京都大学大学院 准教授 佐藤 卓己氏

#### 【2015年】

1月：甲南大学・教授 田中 修氏、2月：株式会社サイマル・インターナショナル 顧問・会議通訳者 長井鞠子氏  
3月：京都大学霊長類研究所・教授 正高信男氏、4月：慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授 谷口智彦氏、5月：東京大学大学院理学研究科・教授 上田正仁氏、6月：学習院大学大学院人文科学研究科・教授 夏目房之介氏  
7月：慶應義塾大学法学部 教授 田村次郎氏、8月：拓殖大学 第18代総長 渡辺利夫氏、9月：ジャズピアニスト 山下洋輔氏、10月：KDDI総研 リサーチフェロー 小林雅一氏ほか

## 経営ビジョン構想懇話会〔2016年1月～6月期〕参加申込書

参加者および連絡担当者が下記の「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申し込みます。

年 月 日

貴社名	(ふりがな)	
	◆チェックをお付けください ( <input type="checkbox"/> 賛助会員 <input type="checkbox"/> 一般 )	
ご参加者のお名前		ご所属・お役職
(ふりがな)		
		様
ご連絡先	貴社所在地	(〒      -      )
	ご連絡担当者のお名前	
	様	
	ご所属・お役職	
TEL :      (      )		FAX :      (      )
E-mail		
備考欄 :		

### ■ 本件担当

(公財)日本生産性本部 経営開発部 事務局: 尾崎(申込・請求)、鎌田・三宅(プログラム内容)  
〒150-8307東京都渋谷区渋谷3-1-1  
TEL:03-3409-1118 FAX:03-5485-7750 E-mail: T.Kamata@jpc-net.jp

### ※ 個人情報の取扱いについて

- 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (<http://www.jpc-net.jp/>) をご参照願います。参加されるご本人、ご派遣責任者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申しいただきますようお願いいたします。
- 個人情報は、当セミナーの事業実施に関わる参加者名簿等の資料等の作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内のために利用させていただきます。
- 当会の事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、前述の場合および法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
- 案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。
- ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、経営開発部 (TEL.03-3409-1118)、または総務部個人情報保護担当窓口 (TEL.03-3409-1112) までお問い合わせください。
- お申込書に個人情報を記入するかどうかはご本人の自由です。ただし、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。
- 本案内記載事項の無断転載をお断りいたします。